季節の虫便り

◆家に入ってくる困り者

秋から冬にかけて家に入ってくる困り者の虫といえば、カメムシではないでしょうか？

名前の由来は、背中が亀の甲羅のような形をしていることからカメムシと呼ばれていますが、やはりカメムシのイメージといえば、あの強烈な臭いにおいでしょう。

カメムシのライフサイクルは、春に卵を産み、春から夏にかけて幼虫から成虫になります。秋は越冬しやすい場所を探して活動し、成虫のまま冬を越します。そのため、雪の降る寒い外より暖かい家は、カメムシにとっても魅力的な場所といえます。

◆臭いにおいの秘密

カメムシは危険を感じると、臭いにおいを出して威嚇します。

お尻の先からにおいを出すと思われがちですが、実は中脚の付け根にある臭腺開口部から分泌液を出して臭いにおいを発します。幼虫は背中に臭腺開口部があります。

皆さんも経験があると思いますが、臭いにおいが付いてしまったら、なかなか取れません。

カメムシの分泌液には、油で溶ける成分と水に溶ける成分の両方が混ざっているため、石けんや水で洗っただけでは、中々においが取れないのです。

そのため、食器用洗剤や消毒用アルコールなどで、まず油で溶ける成分を落としてから、石けんや水で洗うとにおいが取れます。

◆家に侵入させない対策

- 窓枠や網戸、玄関の隙間など、侵入口になりそうな箇所に、殺虫スプレーを事前に散布しておくと効果的です。
- カメムシは平べったい体をしているため、2～3 ミリの隙間でも侵入してきます。窓や網戸をしっかり閉めて隙間を作らないようにしましょう。
- 冬越しを控えたカメムシは、暖かい場所、白い色、光に惹かれます。外に干してある洗濯物は日光を浴びて暖かく、カメムシにとっては居心地の良い場所といえます。洗濯物をとり込む時は、カメムシまで一緒に家の中へ入れてしまわないよう、注意しましょう。

◆家の中で見つけた時の対処方法

- カメムシ用殺虫スプレーを直接噴霧して駆除
- カメムシを粘着テープで捕獲して包んで処分
- 紙などですくい上げ、外に追い出す

などの方法があります。自分にあった方法で試してみてください。

＜研究室・吉田貴史＞

株式会社 昭和リーブス　フリーダイヤル　0120-64-7575

◆福知山本社　京都府福知山市篠尾新町 2-66　ＴＥＬ 0773-23-1800
◆舞鶴支店　京都府舞鶴市南田辺 72-4　ＴＥＬ 0773-75-1800
◆京都支店　京都府南丹市八木町八木野條 17-2　ＴＥＬ 0771-43-1800
◆エステック衛生検査所　兵庫県朝来市和田山町枚田 794-1　ＴＥＬ 079-670-1700
◆丹後支店　京都府京丹後市大宮町河辺 3751-1　ＴＥＬ 0772-64-5480
◆南但支店　兵庫県朝来市和田山町枚田 591－2　ＴＥＬ 079-672-1800
◆広島支店　広島市安佐南区八木 6-5-9　ＴＥＬ 082-830-2811

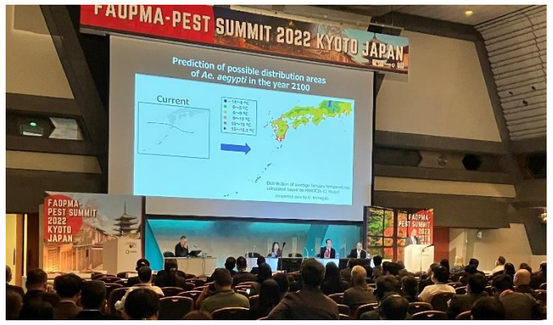
昭和リーブスで 検索 クリック！

SHOWA LEAVES

エステック＆リーブス インフォメーション

Vol.15 令和４年 冬号

巻頭ご挨拶



リーブスインフォメーションをご覧くださりありがとうございます。平素、皆様には大変お世話になっております。

さて、11 月 6 日～8 日の 3 日間にわたって国立京都国際会館で FAOPMA-Pest Summit2022 京都大会が開催されました。FAOPMA（アジア・オセアニア・ペストマネジメント協会連盟）は同地域における専門的な有害生物管理産業の振興と発展を目的として設立された団体で、PestSummit はこの地域で毎年開催されるペストコントロール関係者の国際大会です。世界規模で発生している新型コロナウイルス感染症の影響で開催は 3 年ぶりとなり、今回は開催地として京都市が選ばれました。

会場の京都国際会館は、周囲の景観が素晴らしい所で紅葉には少し早い季節でしたが、色づく木々もあり海外から参加された方にとりましては、日本の良さを感じてもらえたのではないでしょうか。

当社は地元の京都府ペストコントロール協会の会員ですので、私は大会運営の応援スタッフとして参加しました。

国際大会なので当然のことなのでしょうが、海外から参加された方が多く、コロナ禍になってからこれほどの外国の方を見るのは久しぶりでした。

私は受付を担当したのですが、受付した者全員英語が話せない状況で不安もありましたが、簡単な業務でしたので英語を話す事もなく役割を終えることができました。

最新の知見に基づいた講演はかなりの数で、害虫の生態や防除方法に関するものから気候変動の影響、ペストマネジメントの進化やデジタル戦略についてなど多彩な内容でした。

また、関連企業の展示会場もあり、多くの参加者で賑わっていました。

アジア圏は日本より温暖な国も多いためその分害虫も多く、市場規模が大きいこともあり、商品開発は日本より進んでいるようでした。展示ブースも海外の企業の参加がほとんどで、普段目にすることのないような最新機器の展示で充実していました。

こうした機会が少なくなり、情報入手も難しい状況でしたが、良い刺激となり、これが皆様にとって喜ばれるサービスになればと心新たにしました。

引き続き研鑽し業務に精励してまいりますのでご鞭撻賜れば幸甚に存じます。

株式会社　昭和リーブス
代表取締役　藤岡良彦

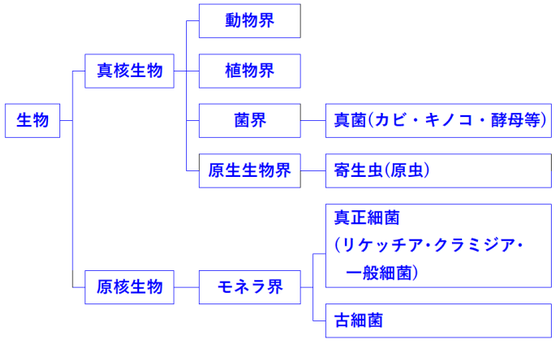
エステック衛生検査所より

◆ウイルスの特徴とノロウイルス

生物には大きく分けて真核生物と原核生物に分類されます。下記の図にあるように、私達人間は真核生物の動物界に属します。

また、黄色ブドウ球菌や腸炎ビブリオなどの細菌はモネラ界、キノコはカビと同じ菌界に属します。

それでは、ウイルスはどこに属すのでしょう？ウイルスは生物ではありませんので、生物と無生物（BSE など）の間に位置づけられています。



細菌は生物ですので、分裂を繰り返しながら自分達で増やすことが出来ますが、ウイルスは生物ではありませんので、自分たちで増やすことが出来ません。増やすためには生物の細胞を利用する必要があります。

どの細胞でも利用できるかというとそうではありません。また、細胞さえあればどのような生物でも良いのかというとそうではありません。

人間でいうとインフルエンザウイルスは上気道の細胞を利用しますし、ノロウイルスは小腸の細胞を利用します。利用する場所によっても症状は変わってきます。

◆消毒薬について

ウイルスにはエンベロープという脂質二重膜があるものと無いものが存在します。
エンベロープはその大部分が脂質であるため、エタノールなどで容易に破壊（感染性を無くす）できますが、ノロウイルスはそのエンベロープが存在しないため、アルコールでは破壊しにくいという特徴があります。そのため、ノロウイルスの構造を破壊するためには、次亜塩素酸ナトリウムが有効といわれています。

使用濃度は、**予防的に使用するなら 200ppm、嘔吐した場所や排便によって汚染されているような場所については 1,000ppm** の次亜塩素酸ナトリウムが有効です。

これからの季節、いつどこで感染するか分かりませんので、事前に準備しておくことも有効でしょう。ただし、光が当たらない場所に置くようにしないと塩素濃度が低下してしまいますので、暗いところに保管するようにしましょう。

また、誤飲防止の為「次亜塩素ナトリウム」といった表示をしておくことも重要です。

◆感染予防策

ノロウイルスは空気中でも長い時間漂っていますので、感染が疑われるようなときは定期的に換気を行い、うがい、手洗い、マスクの着用など、徹底した感染対策をとるようにしましょう。

少し難しい話となりましたが、ノロウイルスに感染することなく健康な毎日を過ごせるようにしましょう。　　＜エステック衛生検査所・西谷朋巳＞

平社員の日常

2022 年 11 月 8 日、自宅の庭で皆既月食を観察しました。皆既月食と惑星食が同時に見られるのは、実に 442 年ぶりとニュースで話題になっていました。442 年ぶりというと、安土桃山時代以来となります。何か不思議な気持ちになりますね。そんなにも前と同じ月の状態を見ることができることを知ると、興味が沸いたのは私だけではないはずです。

今回の皆既月食は、多くの地域で月の高度がある程度高くなる時間帯に皆既食となったらしく、観察しやすい条件であったそうです。私の住んでいるところでは少し雲がかかり、見にくい時もありましたが、「この人生で次は見られない」と思い、必死に自らのスマートフォンで写真を撮りました。近所を見渡すと、外に出て月食を見ていたのは、私ぐらいでした。何か悲しい…。

気を取り直して、実際に撮った写真を確認してみると、少しぼやけています。残念ながら、スマートフォンではこれが限界です。SNS などを見てみると、一眼レフカメラを使用して撮った写真などが投稿されていますが、スマートフォンとはレベルが違います。スマートフォンのカメラ性能がいくら良くなったからといって、やはり専用機材には敵わないような気がします。

このようなことは、日常でも感じることです。例として、最近では、一般人が SNS を活用して、様々な情報を流したり、拡散できる時代です。しかし、その中には投稿した内容の知識に専門ではない方が投稿したフェイクニュースや偽情報も混ざっています。様々な情報を鵜呑みにせず、業務に必須なことを慎重に調べ、私も専門業者（防虫業者）として、様々な情報をお客様と共用していきたいと思います。

話がずれましたが、次に皆既月食を見ることができるのは 2025 年 3 月 14 日（一部地域のみ）らしいので、機会があれば観察したいと思います。

＜研究室・田村朋輝＞

ノロウイルス検査について

冬季を迎えノロウイルスの感染者が増える季節となりました。当検査所ではノロウイルスの受託検査を行っております。

検査方法といたしましては、遺伝子検査であるリアルタイム PCR 法と、抗原と抗体を利用した BLEIA（ブレイア）法を行っています。

BLEIA 検査機器
＜BLEIA-1200＞

BLEIA 法は、従来の ELISA 法やイムノクロマト法と比べ感度が数倍から数十倍高く、PCR 法と同等の感度及び迅速性を持った検査方法です。

さらに PCR 法と比べ、リーズナブルな価格設定となっています。

PCR 法、BLEIA 法は、それぞれ専用容器となっておりますので、ご希望のお客様は検査方法をご指定ください。また、採便方法も違ってきますので、詳しくはエステック衛生検査所のホームページ（https://www.1700.jp）をご覧ください。

あらゆる要望にお応えするため、こんな業務もやっています！

◎シロアリ駆除、床下換気扇取り付け、調湿材（炭）敷設などの床下改善業務
◎ペストコントロール業務（昆虫モニタリング調査、害虫害獣の駆除や防除）
◎検便検査（ノロウイルス検査含む）、食品検査など幅広い微生物検査　◎殺菌施工、殺菌剤等の販売
◎ＨＡＣＣＰ支援　◎食品表示診断　◎異物同定検査　◎空気環境測定業務　◎文化財の燻蒸業務　など